

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 松崎建設

基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																								
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有、実践している。	●		・【予定】2023年1月より経営理念・経営目標を月1回の会議の場にて周知する事で更なる浸透を図る。								8	9												17				
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令を確実に遵守するために都度、施工体制を構築し、施工体制に基づいた管理を行っている。 ・法改正の際には安全管理担当者が講習を受講し、社内にて共有している。 ・月1回の会議の場にて法令遵守の考えを従業員に対して発信している。																					16				
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・会社として公正な取引に努め、全従業員に向け、その重要性を発信している。 ・取締役が仕入先等に対し、不当な値引き圧力がないか、チェックしている。																						16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・バリューチェーン分析を通して、企業活動が社会・環境に及ぼす正・負の影響を把握し、その対策に努めている。																							16		
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・長い伝統の中で培った当社独自の施工方法やノウハウについては、ミーティング時に知的財産の保護についての重要性を発信し、営業秘密の保護に取り組んでいる。									8.2 8.3	9															
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報については施錠の出来る場所にて厳重に保管・管理を行っている。																							16		
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・取引先や自治体、商工会議所等との定期的な会議により、自社活動が外部に及ぼす影響について把握すると共にその対策に努めている。 ・工事施工時に近隣住民等へ及ぼす影響を把握し、説明を行っている。																						16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性及生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	・生物多様性及生態系保護の為に、地域企業と連携しどんぐりの木の植樹を実施している。					5				8		10		12	13	14	15	16	17							
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	・【予定】2023年9月までにBCPを策定し、毎年9月1日(防災の日)に見直しを実施する。													9		11			13.1				16	17		
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●										8	9														17	
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●			1	2				5														12	13	14	15	16

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 松崎建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・就業規則に各種ハラスメントの禁止を定めている。 ・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・KY活動や社内安全教育など、業務中の事故を未然に防ぐ取組みを行っている。 ・ドライブレコーダー付車両を導入し、安全運転の意識啓発に努めている。 ・アルコールチェック及び体温チェックを実施している。 ・工具の適切な管理、他社の労働事故事例の共有により、工事の安全性向上に努めている。			3						8.8											
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員をすべて正社員として雇用しており、公平な賃金を支給している。					5.5				8.5		10.2 10.3									
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・現場ごとに週休二日制を導入しており、仕事と家庭の両立を目的としてテレワークの導入を行っている。			3		5.5				8.5 8.8		10.3									
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・講習会や技術講習等の費用負担、資格手当支給により、従業員の能力開発を全面的にサポートしている。				4	5.5				8	9										
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・一般健康診断の補助のみならず、対象者には付加健診の補助も行い、従業員の健康増進を図っている。 ・現場事務所の分煙を実施している。			3						8											17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・高齢者再雇用制度の導入やワークライフバランスの推進により、多様な人材が活躍できる環境整備に努めている。				4.4	5.1 5.5				8.5		10.2 10.3									16.7
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・感染症対策、ワークライフバランスの推進を目的としてテレワークを導入している。			3						8	9.1		11	12							
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●											8	9.1		11	12							
21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。	●						3	4				8	9			12								

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 松崎建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃土の再利用や木材・砕石の再生利用徹底により廃棄物削減に努めている。 ・産業廃棄物の分別を徹底し、適切な処理を実施している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・事務所の照明については都度LED照明への切替を行い、節電に努めている。 ・【予定】2023年10月までに簡易計算シートを用いてエネルギー使用量を把握する。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・低騒音、低燃費、排出ガス対策型建設機械を使用している。 ・【予定】2023年10月までに簡易計算シートを用いて温室効果ガス排出量を把握する。		2.4					7.2 7.3 7.a				12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業活動において木材を使用することから環境負荷軽減を目的としてどんぐりの木の植樹を精力的に行っており、CO ₂ 削減・雨水浄化・土砂災害防止に努めている。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・廃土、木材、砕石等の再利用を行い、効率的な資源利用に努めている。 ・事務所では裏紙の利用を徹底している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・どんぐりの木の植樹を行っており、熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.a					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生紙の購入や裏紙の使用を徹底している。 ・事務所備品についてはグリーン購入を積極的に行っている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・自社敷地内に樹木の植栽を行い、緑の創出に取り組んでいる。												11.6 11.7		13.1 13.3	15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・ZEHの提案、太陽光発電、LED照明等の設置工事を行っている。 ・再生エネルギーを活用した掲示板、矢印版、チューブライト等の機器を積極的に使用している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・小川町の山林へどんぐりの木を植樹している。						6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・プラスチックの使用削減の観点から、現場へはジャグを持参し、ペットボトルの使用削減に努めている。												12.2 12.5			14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●											9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 松崎建設

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・工事施工後には細部にわたる確認を行い、安全性や品質を確保する仕組みを構築している。			3.9						9				12.4									
	38	【ユニバーサルデザイン】 障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・ユニバーサルデザインを意識し、バリアフリー設計や生活における事故を避けられるように配慮した住まいの提供を行っている。									9.1	10	11.7										17	
	39	【地域資源】 地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●		・住宅建築の際には「熊本の高温多湿な気候風土はその土地に生まれ育った木が一番知っている」との考えのもと、県産材の利用を徹底している。			2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15				17		
	40	【木質化の取組み】 自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7							12.2	13.1			15				
	41	【社会課題解決】 社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
	42	【攻めの農林水産業】 地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●																		14	15				17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・宇城市との防災連携協定を締結している。 ・災害時の流木回収や清掃活動に積極的に取り組んでいる。 ・地域の寺院と連携し、子ども食堂への寄付や寺婚への協賛を行い、社会課題の解決に努めている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・防災訓練を行っている。 ・飲料水、食料の備蓄を行っている。 ・ハザードマップを事務所に掲示している。				4								11.5		13.1				16				
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4						10.2	11.5		13.1				16	17			
	46	【防災関連商品の開発・販売】 防災関連商品の開発・販売を促進している。		●											9		11	12	13.1								
	47	【SDGsの普及啓発】 環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・2022年4月より、地元金融機関と共にSDGコンパスに則ったSDGsへの取り組みを始めている。 ・【予定】2023年10月迄に社員向け勉強会を行い、社内浸透を図る。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17					
	48	【インターンシップ等の受入れ】 職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	・地元中学、高校生の職場体験を受け入れ、学びの場を提供している。				4					8.6		10.2										17	
	49	【若者の地元定着等】 若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4					8.5 8.6											17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●					2					4.3 4.4 4.5		8.6		10.2		12	13	14	15			17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。